

## 2021NEW春節の過ごし方 ～Enjoy New Year's Eve where you are～

大分市武漢事務所 賈 芳

春節とは旧暦の1月1日のことで、新暦の1月1日に比べ、より盛大に祝賀され、中国で最も重要とされる祝祭日です。今年の春節は新暦の2月12日でした。今回は、ウィズ・コロナ時代の武漢春節の新しい過ごし方をご紹介します。

### 春節風物詩～その一～ 春運（しゅんうん）

春運とは中国年末の風物詩である帰省ラッシュのことです。昨年のはべ14億人が大移動しました。今年は国から「Enjoy New Year's Eve where you are（今、あなたがいる場所で楽しもう）」の方針があり、各地方政府は人々の大移動を減らすために、あの手この手で、様々な対策を打ち出しています。武漢市では武漢に出稼ぎに来ている労働者を対象に、市内観光地の無料入場券を200万枚配布し、身分証明書と住所証明書があれば受け取ることができます。

### 春節風物詩～その二～ 年夜飯（ねんやはん）

年夜飯とは中国大晦日の夜に食べる年越し料理のことです。例年であれば、帰省した家族と一緒に外食するのが恒例でした。今年の春節は家で作る人が増え、春節半月前から仕込みの準備を開始する家庭が多かったようです。「腊鱼腊肉」（ラーユイ、ラーロウ\*干し魚と干し肉の燻製）は武漢の代表的な年越し食材です。それ以外にも、とにかく豪華な年夜飯を作るために家族総動員で、鶏、鴨、魚、牛肉、ラム肉、豚肉などの下準備をしました。

そして、大晦日は帰省できない家族とオンラインでつないで、年夜飯を食べ、お酒を飲み、雑談をしながら大晦日を過ごしました。



同じ武漢市内に住む家族との年夜飯

### 春節風物詩～その三～ 拜年（ばいねん）

拜年とは新年のあいさつのことです。近年の拜年と言えばショート動画を撮影して、お正月仕様に加工して、ウィーチャット（\*インスタントメッセージングアプリ）で友達と親戚に新年のあいさつを送ります。日本と違い年賀状を送る文化はありませんが、お年玉文化はあります。最近ではお年玉も電子マネーで貰います。貰う金額もそれぞれですが、大体200～300元（約3200～4800円）です。



春節拜年動画のスクリーンショット

## 2021NEW春節の過ごし方 ～Enjoy New Year's Eve where you are～

大分市武漢事務所 賈 芳

### 春節風物詩～その四～ 爆竹・花火

爆竹と花火は、中国の春節には不可欠な存在です。爆音を上げることによって、昨年の悪運を吹き飛ばし、今年の幸運を呼び寄せる縁起物です。近年、環境問題により、市内では爆竹と花火は禁止されてしまいましたが、郊外では手持ち花火程度であれば問題はありません。人々は郊外に行き手持ち花火を楽しんでいました。



長江岸で撮れた綺麗な花火の写真



手持ち花火を楽しむ家族

### 春節風物詩～その五～ 健康春節

例年であれば、春節と言えば「食っちゃ寝」生活ですが、コロナの影響で、人々はかなり健康に気を使うようになりました。春節初日から東湖グリーンロード、馬鞍山森林公園で運動する人々が多く見られました。さらに、スマートフォンの歩数記録とウィーチャットを連動させて、歩いた歩数をウィーチャットにアップして、友達や家族の間で勝負するのが流行っています。



春節初日公園で散歩する人々と出店

コロナの影響で、人々の生活が一変しました。会えない日々が続いている中、時代の変化とインターネット技術の進歩により、人々の絆はさらに「密」になりました。

「心の居場所は我が家」であり、帰省が出来なくても、「where you are (どこで過ごしても)」でも、心が繋がっていれば、人情味溢れる春節になることを信じています。

※写真は武漢事務所スタッフ撮影